

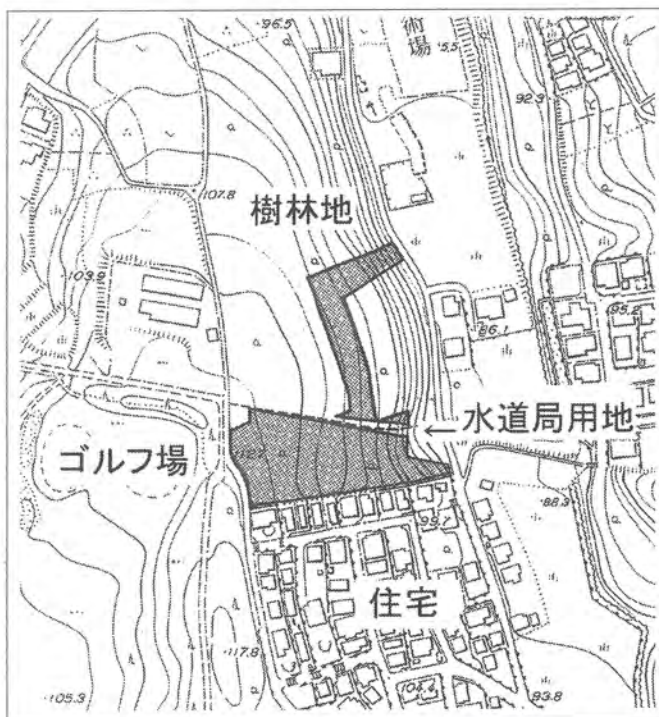
## 2. トトロの森6号地の植生

早川直美

### 1) 調査地の概要

調査地は面積 38732 m<sup>2</sup>、2003年10月29日トトロのふるさと財団が取得した土地で、所沢市下山口地内の丘陵地の東斜面に位置する。丘陵部は大部分コナラの優先する林で覆われ、以前は農用林として利用されていた。しかし、現在では、大型レジャー施設、ゴルフ場、住宅等に利用され、調査地にも隣接して住宅地が開発されている。また、東京都水道局の水道管が敷設されるなど、林地は大きく変容してきている。

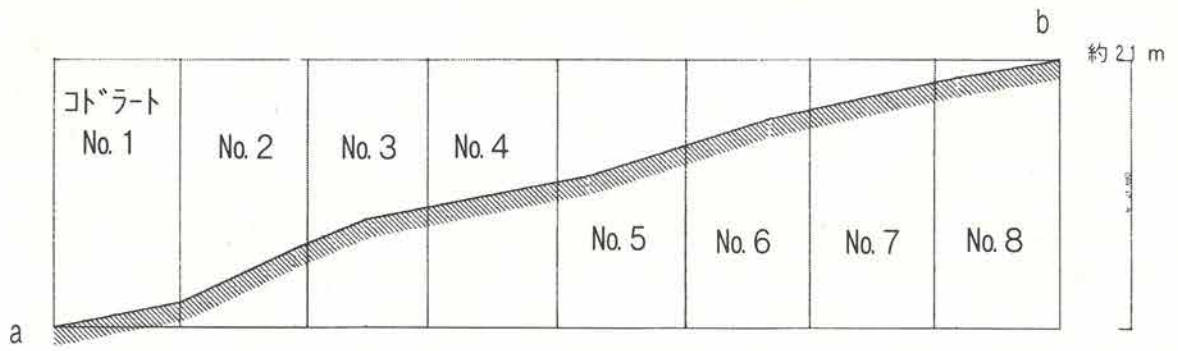
調査地では、50年ほど萌芽更新はなされておらず、コナラやクヌギは大経木になっており、林床の管理も放棄されていたため、アズマネザサが繁茂し、常緑樹も目立っている。



図Ⅱ-5 調査地



東側から見たトトロの森6号地



調査地の断面図

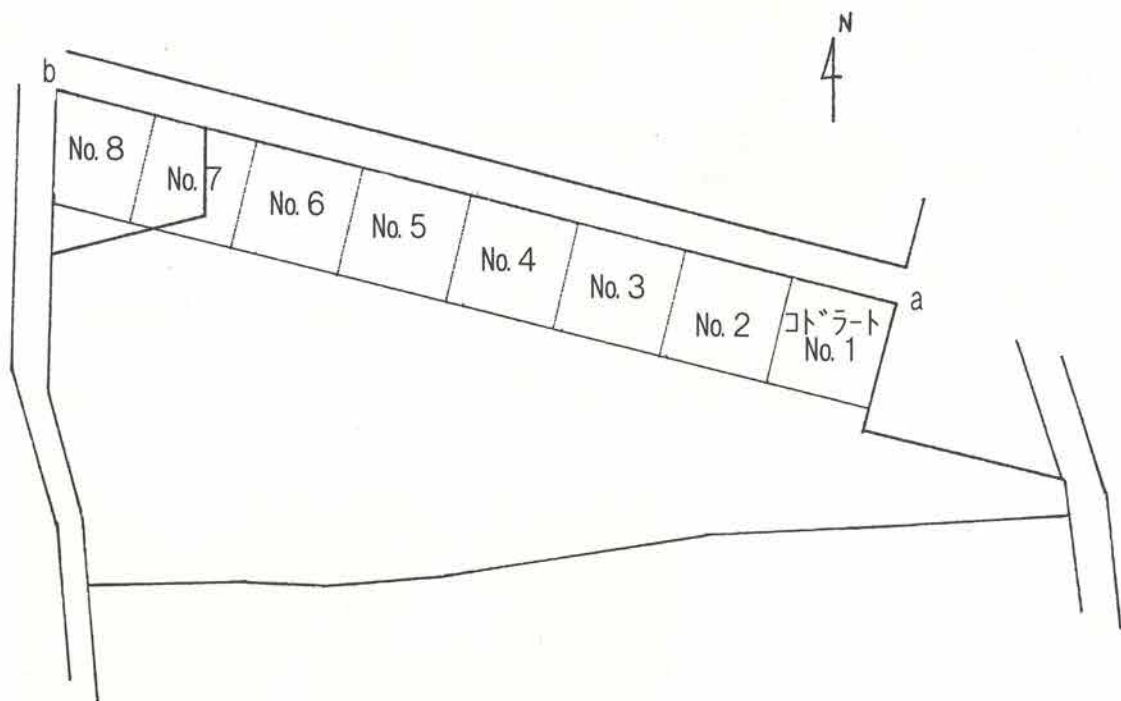


図 II - 6 6号地コドラート設置と東西断面図

## 2) 調査日および調査方法

### (1) 調査日

2003年と2004年に都合5回実施した。その日時と内容および従事者数は下記の通り

第1回	2003年12月23日	毎木調査(5名)
第2回	2004年1月23日	林床群落調査、樹幹投影図作成(4名)
第3回	2004年5月24日	林床群落調査、樹幹投影図作成(2名)
第4回	2004年8月5日	林床群落調査、植物相調査(2名)
第5回	2004年11月16日	林床群落調査(2名)

調査は、コドラート法によって行なった。コドラートの大きさは、木本群落で10×10㎡、林床群落で1×1㎡とした(図II-6)。

### (2) 調査方法

#### ① 木本群落調査

コドラートごとに毎木調査を実施した。胸高直径(DBH)1cm以上のものを対象に、DBHおよび樹高(測棒を使用)で計測した。また、対象木すべてをマッピングし、樹幹投影図を作図した。

毎木調査によって得られたデータをもとに、出現種ごとに胸高断面積(BA)を求めた。

#### ② 植物相調査

調査地の外周および林内を踏査し、シダ植物および種子植物を記録した。

#### ③ 林床群落調査

1×1㎡のコドラートをアトランダムに80~86個設けて調査を行なった。調査項目は出現種ごとの被度(C)および草丈(自然高、H)である。被度は以下の被度階級によって判定した。

被度階級	+	1%以下
	1'	1~5% 未満
	1	5~25% 未満
	2	25~50% 未満
	3	50~75% 未満
	4	75~100% 未満

得られたデータをもとに次式により積算優占度(SDR<sub>s</sub>)を算出した。

$$SDR = \frac{C' + H' + F'}{3}$$

ここで、C'、H'、F'は、出現種ごとの平均被度(C)、平均草丈(H)、頻度(F)のうちそれぞれの最大値を100とした時の相対値である。なお、被度は平均値算出にあたっては+を0.04、1'を0.2と読みかえた。

### 3) 調査結果

#### (1) 木本群落

調査した林全体で22種の木本種が確認できた。

出現種の胸高断面積合計(表II-3)の全出現種の総計は、約800 m<sup>2</sup>あたりで、37,288であり、うちコナラ(35.2%)とクヌギ(31.4%)が大きな割合を占めていた。ついでニセアカシアが19.8%と、この3種で9割近くを占めている(図II-8)。

コドラートNo.1の斜面下部分においてニセアカシア(ハリエンジュ)が圧倒している。パイオニア植物であるニセアカシアが多いことで、平地部分で道路設置など開発があり、後からニセアカシアが入り込んだことをうかがわせる。全体として平均的にシラカシの本数が多い。斜面上部ではトウネズミモチとサンゴジュがあらわれるが、これは尾根道に面し、反対側がゴルフ場になり開けていることで種子が飛来したと思われる。

調査した森林を高さに注目して便宜的に高木層(10 m~、A1)、亜高木(5~10 m未満、A2)、低木層(2~5 m未満、F)に分け、それぞれの層ごとに全ての出現種の胸高断面積合計を算出すると、表II-6のようになる。

各階層ごとの出現種数は、高木層8種、亜高木層11種、低木層16種であった。

階層ごとのBA総計は当然高木層が圧倒的に大きく約9割を占め、亜高木層6.3%、低木層2.6%となっている。階層別に見ると、高木層ではコナラとクヌギ、ニセアカシアが占めている。この3種で9割を占め、その平均BAからも大径木であることがわかる。とくに、ニセアカシア、クヌギは20 mの高木ばかりである。亜高木層では、本数もBAもシラカシが優先し(断面積合計の対同総計比で24.3%)、さらに、低木層ではシラカシが圧倒的に優占していた。(断面積合計の対同総計比39.9%)逆に、亜高木層、低木層ではコナラ、クヌギは見られない。わずかにコナラが3本あるだけだ。

常緑広葉樹は83株と全体の38%になるが、その7割が低木層である。

樹幹投影図と断面図からも、林がクヌギとコナラの樹冠に覆われ、シラカシが密生する様子がわかる。

#### (2) 植物相

8月に調査し、確認された植物は99種だった(表II-6)。林床群落調査とあわせると109種の植物を確認した。

#### (3) 林床群落

林床植生の結果は、図II-7のような植生エリアに分けて集計した(表II-5)。東側の道路に面した草地につながりニセアカシアが入り込む斜面部分(エリア1)、斜度が緩やかになりコナラとクヌギの高木に覆われる部分(エリア2)、ゴルフ場に面し車の通れる道に接する部分(エリア3)である。

全体にアズマネザサとジャノヒゲ、オオバジャノヒゲが占めている。スイカズラやサネカズラなどのつる性植物以外の草本はわずかに成長するだけである。

エリア1での出現植物数が57種と多く、斜面を上るにしたがって少なくなる。エリア2では、とくにアズマネザサが繁茂し、その下をジャノヒゲとオオバジャノヒゲが占めて

いる。また、エリア2と3では、部分的にチャノキが繁っている。

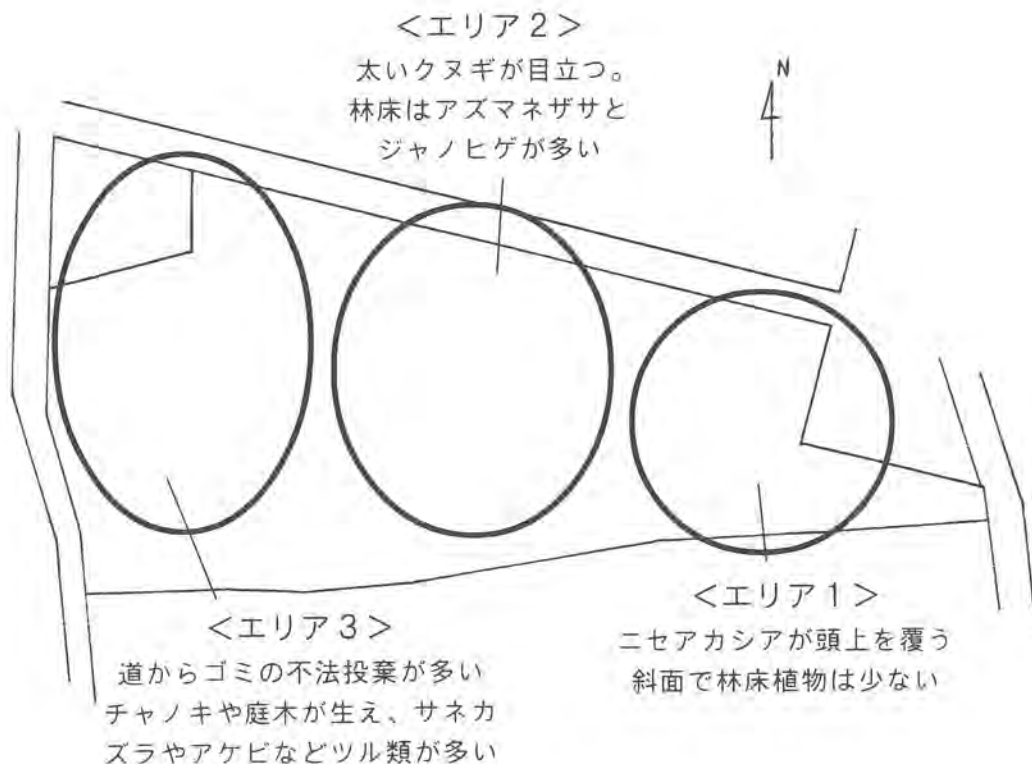
季節的には、春にはジロボウエンゴサクが占めて花を楽しめる。しかし、夏、秋、冬はシラカシなどの常緑樹とアズマネザサに覆われ、林床に花はほとんどみられない。草地に多いイノコズチやヨウシュヤマゴボウなどは林の中にはいってしまうと出てこない。わずかに、ムラサキシキブやゴンズイなどの実が秋に見られる。

#### まとめにかえて

シラカシなど常緑樹はまだ大木にはなっていない。コナラを伐採しないまでも、近年まで農用林として下草刈りを続けていたと考えられる。しかし、コナラやクヌギが樹冠を覆い、夏は暗くなるため、落葉広葉樹の新しい幼樹が成長していない。遷移の勢いは今後増してくるものと考えられる。

ジロボウエンゴサクが咲き、きれいな春の林床であるが、春以外の季節は暗い林だった。林床植物には、イネ科やキク科の植物があまりなかった。樹冠を覆われ種子が入りにくいためと考えられるが、このような種子を作る種が少ないということは、それらの植物に関わる生き物も少ないと言い換えることもできないだろうか。

今後の管理によって、生きものの賑わいのあるヤマになってくれることを期待したい。



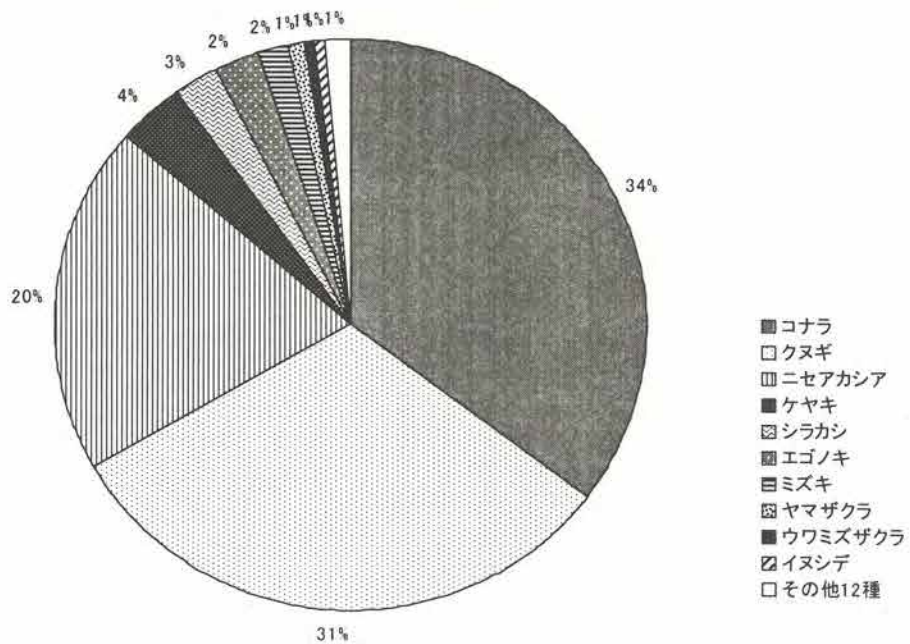
図Ⅱ-7 林床の植生エリア

表Ⅱ-3 出現種の胸高断面積の合計

コードNo. 樹種	1		2		3		4		5		6		7		8		株数 合計	ΣBA 合計	ΣBA 平均	構成比%
	株数	ΣBA	株数	ΣBA	株数	ΣBA	株数	ΣBA	株数	ΣBA	株数	ΣBA	株数	ΣBA	株数	ΣBA				
コナラ			3	765	5	1133	3	2358	2	1026	4	1326	4	2155	7	3037	28	13119	469	35.2
クヌギ							3	6128	3	1515	3	2791			1	1262	10	11695	1169	31.4
ニセアカシア	5	4471	2	1670	1	1244										8	7384	923	19.8	
ケヤキ			2	186	2	18	1	26	9	91	1	9	2	57	2	958	19	1344	71	3.6
シラカシ	2	18	6	224	10	227	1	50	4	52	8	66	11	239	6	83	48	964	20	2.6
エゴノキ	2	29	1	214			1	18					3	485	3	124	10	870	87	2.3
ミズキ					1	87			2	112	2	445					5	644	129	1.7
ヤマザクラ	1	6			1	20	2	190	3	64							7	281	40	0.8
ウワミズザクラ	2	250															2	250	125	0.7
イヌシデ					2	43	2	68	2	71	1	26					7	208	30	0.6
トウシュロ			1	161													1	161	161	0.4
アラカシ					9	113	3	34					1	6			13	154	12	0.4
ヤマウルシ													1	90			1	90	90	0.2
アオキ					1	16							1	12			2	27	14	0.1
カマツカ			2	21							2	8					4	29	7	0.1
ゴズイ														1	20	1	20	20	0.1	
アオハダ											1	9					1	9	9	0.0
ゴブ														1	5	1	5	5	0.0	
ヤツデ													1	12			1	12	12	0.0
トウネズミモチ															2	11	2	11	5	0.0
サボシュ															1	8	1	8	8	0.0
エノキ															1	3	1	3	3	0.0
計	12	4774	17	3240	32	2900	16	8870	25	2834	23	4697	24	3055	25	6822	173	37288	216	100.0

ΣBA: 胸高断面積合計(平方cm)

図Ⅱ-8 胸高断面積合計の円グラフ



表Ⅱ-4 階層ごとの種類組成

階層区分	コードラートNo. 樹種	1		2		3		4		5		6		7		8		ΣBA 平均	階層内BA の構成比%	各層の 全体比		
		株数	ΣBA	株数	ΣBA	株数	ΣBA	株数	ΣBA	株数	ΣBA	株数	ΣBA	株数	ΣBA	株数	ΣBA					
A1 (高木層)	コナラ			2	662			4	2358	2	1062	4	1326	4	2155	8	4321	407	38.3			
	ウワミズザクラ	1	169															169	0.5			
	ニセアカシア	5	4471	2	1670	1	1244											923	21.7			
	イヌシデ			1	35														35	0.1		
	ケヤキ														1	52	2	953	335	3.0		
10m以上	ミズキ									1	92								92	0.3		
	クスギ							3	6128	3	1515	5	2791			2	1262	13	11695	900	34.4	
	エゴノキ			4	214										5	371			65	1.7		
	計	6	4639	8	2546	10	2412	7	8485	6	2669	9	4117	12	2577	12	6535	68	33981	500	100.0	91.1%
A2 (亜高木層)	エゴノキ	3	29											2	114	4	124	9	267	30	11.3	
	ヤマザクラ	1	6			1	20	1	95	2	49								170	34	7.2	
	シラカシ	2	18	3	168	2	129			2	34	6	50	3	157	1	17	19	573	30	24.3	
	ウワミズザクラ	1	82																	82	3.5	
	コナラ			3	103															103	34	4.4
5~10m 未満	イヌシデ			1	3			1	50	3	71	1	26						147	29	6.2	
	カマツカ											1	12						14	7	0.6	
	ヤマウルシ																		90	22	3.8	
	ケヤキ			5	186	1	10	1	26	6	75								296	23	12.5	
	アラカシ					3	48	3	16										65	11	2.7	
F (低木層)	ミズキ					1	57			1	20	3	445						552	110	23.4	
	計	7	135	12	460	6	295	6	186	14	249	11	532	9	361	5	140	72	2358	33	100.0	6.3%
	イヌシデ					1	8	1	18										26	13	2.7	
	アラカシ					10	64	2	19					2	6				89	6	9.3	
	エゴノキ							1	18										18	18	1.9	
5m未満	シラカシ			7	56	9	97	1	50	2	18	3	22	9	82	5	67	36	391	11	40.7	
	アオハダ																		9	5	0.9	
	カマツカ			3	18														5	26	5	
	コブシ																		5	5	0.5	
	ケヤキ					2	8			3	17	2	9	1	5	1	5	9	44	5	4.6	
5m未満	ゴンズイ																		20	20	2.1	
	ヤツデ													2	12	2	11	2	12	6	1.2	
	トウネズミモチ																		11	5	1.1	
	サンゴジュ																		8	8	0.8	
	アオキ					1	16							1	12				27	14	2.8	
5m未満	トウジュロ																		161	161	16.8	
	エノキ																		3	3	0.4	
	ヤマザクラ																		110	55	11.5	
	計	0	0	11	235	23	193	6	199	6	50	9	49	15	116	12	119	82	961	12	100.0	2.6%
	総計	13	4774	31	3240	41	2900	19	8870	26	2968	29	4697	34	3055	29	6795	222	37299	168		100.0%

表Ⅱ-5 エリア別の林床群落組成

調査日		2004/1/22	2004/5/24	2004/8/5	2004/11/16
コドラート(1×1m <sup>2</sup> )数		20	26	20	24
平均植被率%		66.5	58.0	75.0	66.0
出現種数		19	44	28	24
No.	種	SDR	SDR	SDR	SDR
1	ジャノヒゲ	65.9	75.1	72.6	80.2
2	ジロボウエンゴサク	59.5	5.2		35.0
3	アズマネザサ	54.4	79.7	79.2	42.8
4	アオキ	51.6	55.3	32.1	13.7
5	アケビ	39.1	46.9	29	42.4
6	スイカズラ	34.9	15.9	16.1	23.7
7	エゴノキ	31.9	11.7	7.5	
8	サネカズラ	24.0	22.7	37.0	
9	シラカシ	23.7	11.9		
10	ノイバラ	17.0	22.1	21.1	15.2
11	マンリヨウ	15.1	14.1	14.8	9.9
12	ナンテン	15.0	22.3		
13	ヤブラン	12.8	15.0	32.2	18.3
14	センニンソウ	12.6	20.2	7.2	13.9
15	オオバジャノヒゲ	12.0			
16	トウジュロ	8.9	12.6		11.4
17	クサボケ	7.3			
18	シャガ	6.0		30.2	
19	タチツボスミレ	5.5	17.0	11.7	
20	ヤマザクラ		26.5		
21	オニトコロ		7.5		
22	チヂミザサ		14.3		30.5
23	ヨウシュヤマゴボウ		15.8		21.2
24	ニセアカシア		19.2		
25	ノブドウ		3.3		
26	ハルジオン		3.3		
27	コセンダングサ		6.3		
28	ヘクソカズラ		3.3		
29	サンショ		3.3		
30	アオハダ		3.3		
31	ヒヨドリジョゴ		7.1	12.3	
32	ツユクサ		6.1		
33	ヤマコウバシ		15.6		
34	ツタ		4.7		
35	ベニシダ		16.0	5.0	41
36	ナルコユリ		3.3	8.7	
37	ウゲイスカグラ		6.1		
38	イヌワラビ		19.4	21.3	
39	コマユミ		23.7	16.4	
40	イヌツゲ		41.6	36.7	15.2
41	ミズヒキ		14.7	22.7	27
42	ケヤキ		21.0	19.5	
43	アマチャヅル		13.0	12.8	
44	カマツカ		34.6	42.6	
45	ムラサキシキブ		11.2	9.1	
46	ミツバアケビ		4.7		
47	コナラ		18.8	9.1	5.4
48	エノキ			26.9	
49	イボタ			7.2	
50	フモトスミレ			6	
51	ヤクシソウ				7.4
52	オオバコ				10.3
53	ベニバナボロギク				8.1
54	アラカシ				24.4
55	チャ				6.8
56	ハリガネワラビ				24.6
57	キツタ				30.9

<エリア2>

No.	調査日	2004/1/22		2004/5/24		2004/8/5		2004/11/16	
		コード(1×1m)数	平均植生率%	出現個数	SDR	出現個数	SDR	出現個数	SDR
1	キツタ	67.3	75.0	76.4	55.8				
2	アスマネザサ	58.8	68.4	83.0	97.2				
3	ジロホウエンゴサク	52.2			21.9				
4	チヤ	45.4	74.2	54.6	45.3				
5	ヤマウルシ	39.6	7.8	12.1					
6	アケビ	38.4	64.1	57.4	40.3				
7	ジャンノヒゲ	37.5	48.4	39.7	46.2				
8	アオキ	35.1	50.9	32.0	31.2				
9	ヤブラン	34.7	15.6	15.1	10.4				
10	ヤマザクラ	26.6	20.6	22.5					
11	オオバジャノヒゲ	25.1	20.6	13.4	12.5				
12	ノイバラ	24.8	32.2	18.9	27.7				
13	スイカズラ	20.4	20.6	16.8	30.9				
14	シラカシ	20.0	40.3	31.2	35.5				
15	ウグイスカグラ	13.8	5.3	20.6					
16	オモト	6.9	8.4	12.0	17.2				
17	マンリヨウ	5.4	7.6	8.6	14.3				
18	ムラサキゲマン	3.2							
19	トウネズミモチ		36.8	23.2	8.6				
20	ナンテン		32.3	39.5					
21	カマツカ		31.7	32.8					
22	コブシ		31.5						
23	ミツバアケビ		22.6		35.0				
24	ケヤキ		22.1	4.4					
25	ムラサキシキブ		18.9	19.9	19.0				
26	カマズミ		14.8	8.2					
27	オトコヨウリス		14.0	21.6					
28	アラカシ		9.9						
29	ニワトコ		8.8	9.7					
30	トウジユロ		7.8	8.5	14.9				
31	ヨウシユヤマゴボウ		7.8						
32	オニトコロ		7.4	19.6					
33	オオミザサ		7.0	9.1	11.9				
34	コマユミ		6.6						
35	ヒヨドリジョゴ		6.1	2.3					
36	ツユクサ		6.1	7.4					
37	エゴノキ		4.6	5.0					
38	サンシヨ		2.8	2.4					
39	コナラ		2.8						
40	サネカズラ			3.9	20.6				
41	ヤマイモ			8.3	8.3				
42	アオハダ								
43	ツク			3.9					
44	アマチキツル			5.5					
45	スズメウリ			4.9					
46	ツルグミ			2.3					
47	サイハイラン				17.5				

<エリア3>

No.	調査日	2004/1/22		2004/5/24		2004/8/5		2004/11/16	
		コード(1×1m)数	平均植生率%	出現個数	SDR	出現個数	SDR	出現個数	SDR
1	アスマネザサ	81.1	80.0	79.1					
2	サネカズラ	46.3	25.4	37.0	40.0				
3	ヒサカキ	35.6							
4	シラカシ	30.8	35.1		16.0				
5	アケビ	28.1	22.7	29.4	15.0				
6	トウネズミモチ	22.1	13.8						
7	ツルグミ	21.4	28.2						
8	スイカズラ	18.0	20.0	16.1					
9	ジロホウエンゴサク	16.4	1.2		10.0				
10	キツタ	13.4	14.0		36.0				
11	オオバジャノヒゲ	12.6	9.7		14.4				
12	サイハイラン	7.1	8.8						
13	ジャンノヒゲ	6.8	11.4		26.4				
14	トウジユロ	6.6							
15	マンリヨウ	4.2	2.4	14.8	2.7				
16	チヤ		82.3		79.0				
17	コマユミ		28.8	16.4					
18	エビツル		24.0						
19	ヘクソカズラ		17.2						
20	ヤマザクラ		13.7						
21	ケヤキ		7.0	18.5					
22	アオキ		6.9						
23	エゴノキ		4.8	7.5					
24	カマツカ		3.5	42.0					
25	ヘニシダ		3.5						
26	サンシヨ		2.4						
27	ヤブラン			32.2					
28	センニンソウ			7.2					
29	ヒヨドリジョゴ			12.3					
30	エノキ			26.9					
31	ムラサキシキブ			9.1					
32	コナラ			9.1					
33	アラカシ				13.7				

図II-9 樹幹投影図

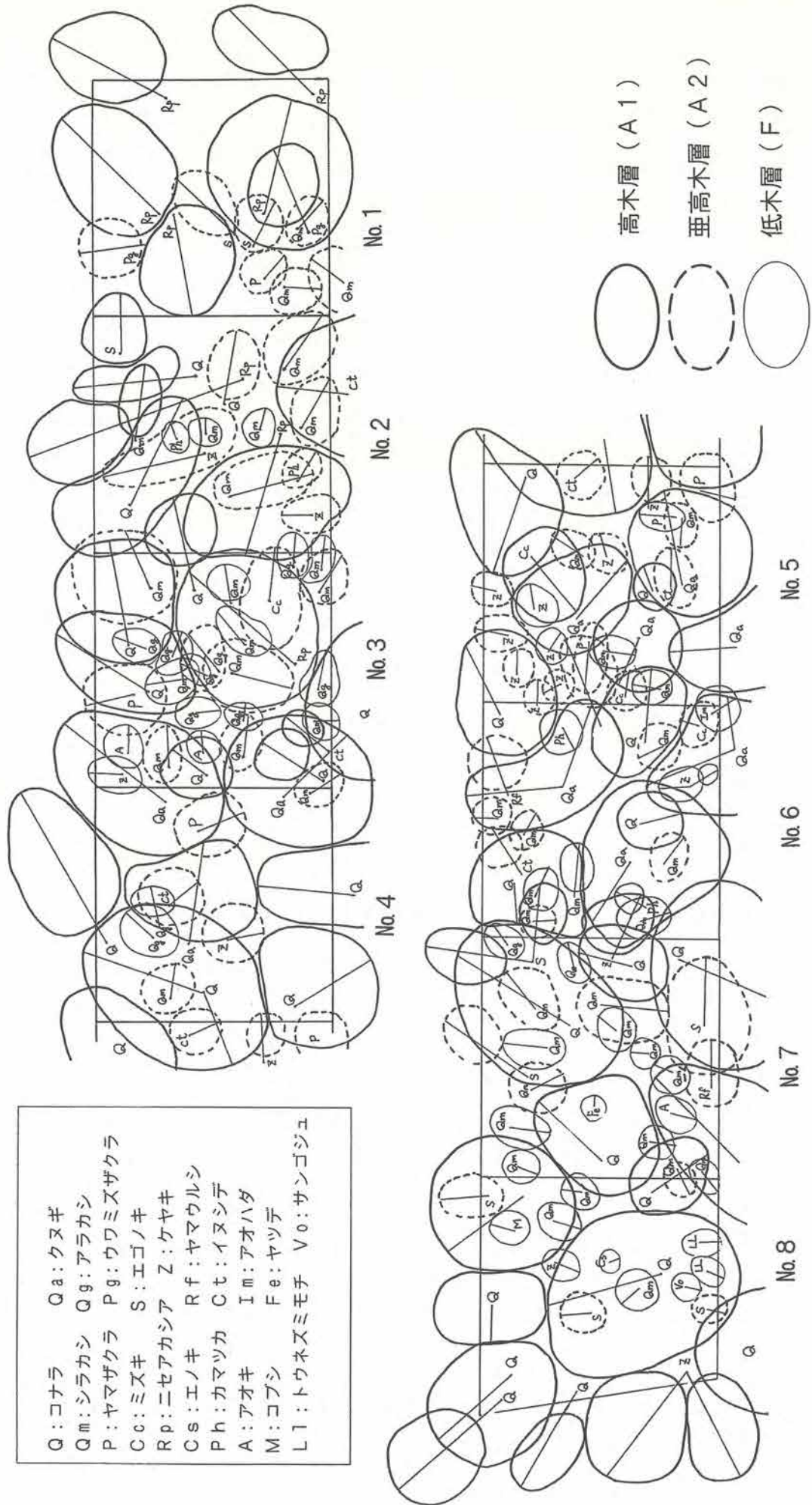
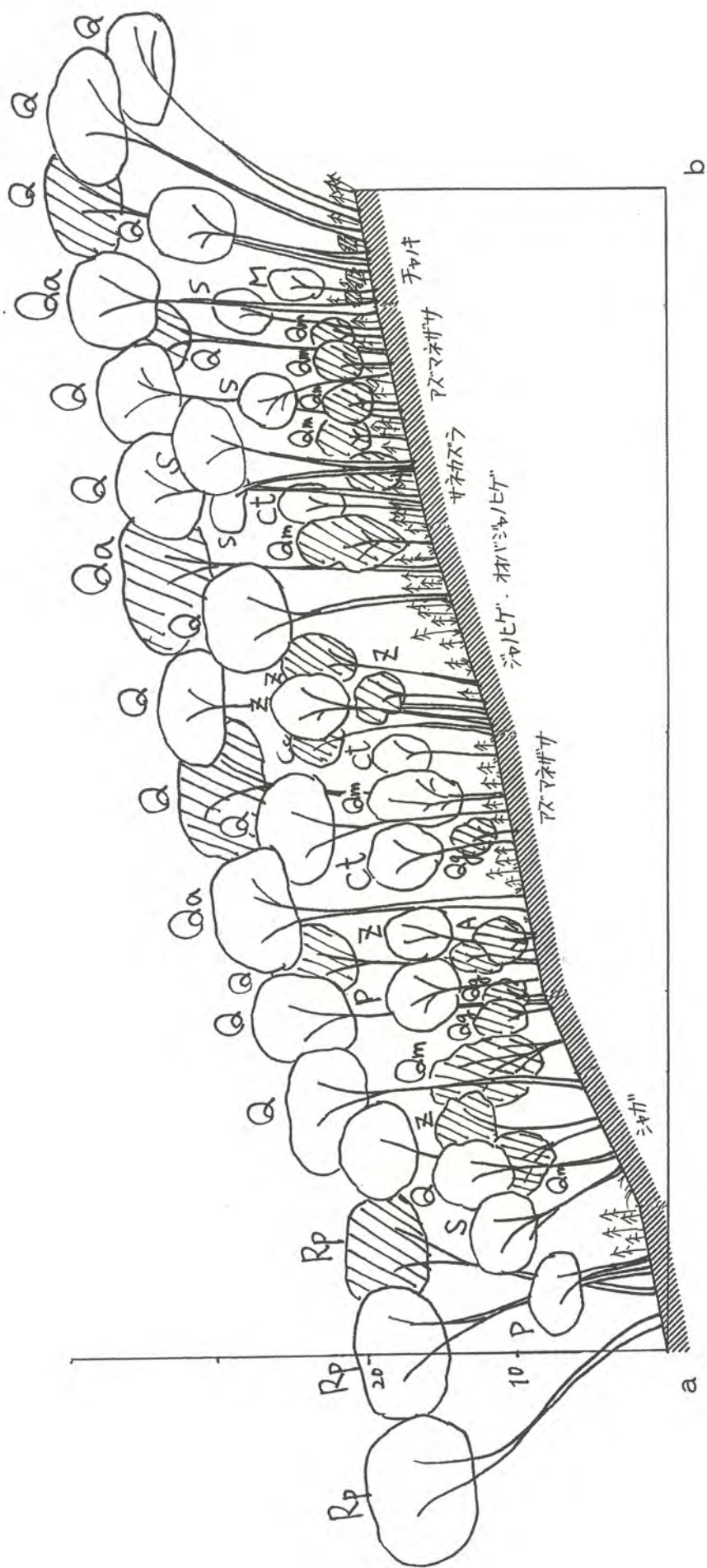


图 II - 10 植生断面图



表Ⅱ-6 トトロの森6号地の植物

科	種	植物相調査	群落調査
オシダ科	Dryopteridaceae		
	ベニシダ <i>Dryopteris erythrosora</i>	◎	○
	オクマワラビ <i>D. uniformis</i>	◎	
	オオイタチシダ <i>D. varia</i> var. <i>hikonensis</i>	◎	
	ヤマイタチシダ <i>D. varia</i> var. <i>setosa</i>	◎	
ヒメシダ科	Thelypteridaceae		
	ハリガネワラビ <i>Thelypteris japonica</i>		○
メシダ科	Athyriaceae		
	イヌワラビ <i>Athyrium niponicum</i>	◎	○
カバノキ科	Betulaceae		
	イヌシデ <i>Carpinus tschonoskii</i>	◎	○
ブナ科	Fagaceae		
	クヌギ <i>Quercus acutissima</i>	◎	○
	アラカシ <i>Q. glauca</i>	◎	○
	シラカシ <i>Q. myrsinaefolia</i>	◎	○
	コナラ <i>Q. serrata</i>	◎	○
ニレ科	Ulmaceae		
	エノキ <i>Celtis sinensis</i> var. <i>japonica</i>	◎	○
	ケヤキ <i>Zelkova serrata</i>	◎	○
タデ科	Polygonaceae		
	ミズヒキ <i>Antenoron filiforme</i>	◎	○
	ハナタデ <i>Persicaria posumbu</i> var. <i>laxiflora</i>	◎	
ヤマゴボウ科	Phytolaccaceae		
	ヨウシュヤマゴボウ <i>Phytolacca americana</i>	◎	○
ヒユ科	Amaranthaceae		
	ヒナタイノコズチ <i>Achyranthes bidentata</i> var. <i>tomentosa</i>	◎	○
モクレン科	Magnoliaceae		
	ホオノキ <i>Magnolia hypoleuca</i>	◎	
	コブシ <i>M. praecocissima</i>	◎	○
マツブサ科	Schisandraceae		
	サネカズラ <i>Kadsura japonica</i>	◎	○
クスノキ科	Lauraceae		
	ヤマコウバシ <i>Lindera glauca</i>	◎	○
	シロダモ <i>Neolitsea sericea</i>	◎	
キンボウゲ科	Ranunculaceae		
	センニンソウ <i>Clematis terniflora</i>	◎	○
メギ科	Berberidaceae		
	ヒイラギナンテン <i>Mahonia japonica</i>	◎	
	ナンテン <i>Nandina domestica</i>	◎	○
アケビ科	Lardizabalaceae		
	アケビ <i>Akebia quinata</i>	◎	○
	ミツバアケビ <i>A. trifoliata</i>		○
ドクダミ科	Saururaceae		
	ドクダミ <i>Houttuynia cordata</i>	◎	
ツバキ科	Theaceae		
	ヒサカキ <i>Eurya japonica</i>	◎	○
	チャノキ <i>Thea sinensis</i>	◎	○
ケシ科	Papaveraceae		
	ジロボウエンゴサク <i>Corydalis decumbens</i>		○
	ムラサキケマン <i>C. incisa</i>		○
ユキノシタ科	Saxifragaceae		
	コアジサイ <i>Hydrangea hirta</i>	◎	
バラ科	Rosaceae		
	クサボケ <i>Chaenomeles japonica</i>		○
	カマツカ <i>Pourthiaea villosa</i> var. <i>laevis</i>	◎	○
	ウワミズザクラ <i>Prunus grayana</i>	◎	
	ヤマザクラ <i>P. jamasakura</i>	◎	○
	ノイバラ <i>Rosa multiflora</i>	◎	○

科	種	植物相調査	群落調査
マメ科	Leguminosae		
	ハリエンジュ	<i>Robinia pseudoacacia</i>	◎ ○
	フジ	<i>Wisteria floribunda</i>	◎
トウダイグサ科	Euphorbiaceae		
	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i>	◎
ミカン科	Rutaceae		
	サンショウ	<i>Zanthoxylum piperitum</i>	◎ ○
ウルシ科	Anacardiaceae		
	ヤマウルシ	<i>Rhus trichocarpa</i>	◎ ○
モチノキ科	Aquifoliaceae		
	イヌツゲ	<i>Ilex crenata</i>	◎ ○
	アオハダ	<i>I. macropoda</i>	◎ ○
ニシキギ科	Celastraceae		
	ツルウメモドキ	<i>Celastrus orbiculatus</i>	◎
	コマユミ	<i>Euonymus alatus</i>	◎ ○
	マユミ	<i>E. sieboldianus</i>	◎
ミツバウツギ科	Staphyleaceae		
	ゴンスイ	<i>Euscaphis japonica</i>	◎ ○
ブドウ科	Vitaceae		
	ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> var. <i>heterophylla</i>	○
	ヤブガラシ	<i>Cayratia japonica</i>	◎
	ツタ	<i>Parthenocissus tricuspidata</i>	◎ ○
	エビヅル	<i>Vitis ficifolia</i> var. <i>lobata</i>	◎ ○
グミ科	Elaeagnaceae		
	ツルグミ	<i>Elaeagnus glabra</i>	◎ ○
	ナツグミ	<i>E. multiflora</i> var. <i>crispa</i> f. <i>orbiculata</i>	○
スミレ科	Violaceae		
	タチツボスミレ	<i>Viola grypoceras</i>	◎ ○
	フモトスミレ	<i>V. pumilio</i>	◎ ○
ウリ科	Cucurbitaceae		
	アマチャヅル	<i>Gynostemma pentaphyllum</i>	◎ ○
	スズメウリ	<i>Melothria japonica</i>	◎ ○
ミズキ科	Cornaceae		
	アオキ	<i>Aucuba japonica</i>	◎ ○
	ミズキ	<i>Cornus controversa</i>	◎
ウコギ科	Araliaceae		
	タラノキ	<i>Aralia elata</i>	◎
	ヤツデ	<i>Fatsia japonica</i>	◎ ○
	キツタ	<i>Hedera rhombea</i>	◎ ○
ツツジ科	Ericaceae		
	ヤマツツジ	<i>Rhododendron obtusum</i> var. <i>kaempferi</i>	◎
ヤブコウジ科	Myrsinaceae		
	マンリョウ	<i>Ardisia crenata</i>	◎ ○
	ヤブコウジ	<i>A. japonica</i>	◎ ○
カキノキ科	Ebenaceae		
	カキノキ	<i>Diospyros kaki</i>	◎
エゴノキ科	Styracaceae		
	エゴノキ	<i>Styrax japonicus</i>	◎ ○
モクセイ科	Oleaceae		
	トウネズミモチ	<i>Ligustrum lucidum</i>	◎ ○
	イボタノキ	<i>L. obtusifolium</i>	◎ ○
アカネ科	Rubiaceae		
	ヘクソカズラ	<i>Paederia scandens</i>	◎ ○

科	種	植物相調査	群落調査
クマツヅラ科	Verbenaceae		
	ムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i>	◎ ○
ナス科	Solanaceae		
	ヒヨドリジョウゴ	<i>Solanum lyratum</i>	◎ ○
キツネノマゴ科	Acanthaceae		
	キツネノマゴ	<i>Justicia procumbens</i>	◎
オオバコ科	Plantaginaceae		
	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i>	◎ ○
スイカズラ科	Caprifoliaceae		
	ウグイスカグラ	<i>Lonicera gracilipes</i> var. <i>glabra</i>	◎ ○
	スイカズラ	<i>L. japonica</i>	◎ ○
	ニワトコ	<i>Sambucus racemosa</i> ssp. <i>sieboldiana</i>	◎ ○
	ガマズミ	<i>Viburnum dilatatum</i>	◎ ○
	サンゴジュ	<i>V. odoratissimum</i> var. <i>awabuki</i>	◎ ○
	オトコヨウゾメ	<i>V. phlebotrimum</i>	◎ ○
キク科	Compositae		
	シラヤマギク	<i>Aster scaber</i>	◎
	コセンダングサ	<i>Bidens pilosa</i>	◎ ○
	ベニバナボロギク	<i>Crassocephalum crepidioides</i>	◎ ○
	ハルジオン	<i>Erigeron philadelphicus</i>	◎ ○
	ユウガギク	<i>Kalimeris pinnatifida</i>	◎
	ヤクシソウ	<i>Youngia denticulata</i>	◎ ○
ユリ科	Liliaceae		
	オオバギボウシ	<i>Hosta sieboldiana</i>	◎
	ヤマユリ	<i>Lilium auratum</i>	◎
	ヤブラン	<i>Liriope muscari</i>	◎ ○
	ジャノヒゲ	<i>Ophiopogon japonicus</i>	◎ ○
	オオバジャノヒゲ	<i>O. planiscapus</i>	◎ ○
	ナルコユリ	<i>Polygonatum falcatum</i>	◎ ○
	オモト	<i>Rohdea japonica</i>	◎ ○
ヤマノイモ科	Dioscoreaceae		
	ヤマノイモ	<i>Dioscorea japonica</i>	◎ ○
	オニドコロ	<i>D. tokoro</i>	◎ ○
アヤメ科	Iridaceae		
	シャガ	<i>Iris japonica</i>	◎ ○
ツククサ科	Commelinaceae		
	ツククサ	<i>Commelina communis</i>	◎ ○
	トラジスカンチャ	<i>Tradescantia fluminensis</i>	◎
イネ科	Gramineae		
	カモジグサ	<i>Agropyron tsukushiense</i> var. <i>transiens</i>	◎ ○
	ヒメノガリヤス	<i>Calamagrostis hakonensis</i>	◎
	チヂミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i>	◎ ○
	アズマネザサ	<i>Pleioblastus chino</i>	◎ ○
	エノコログサ	<i>Setaria viridis</i>	◎
ヤシ科	Palmae		
	トウジュロ	<i>Trachycarpus wagnerianus</i>	◎ ○
サトイモ科	Araceae		
	シンゴニウム	<i>Syngonium podophyllum</i>	◎
カヤツリグサ科	Cyperaceae		
	ジュズスゲ	<i>Carex ischnostachya</i>	◎ ○
ラン科	Orchidaceae		
	サイハイラン	<i>Cremastra appendiculata</i>	◎ ○

99種

81種